

大学の世界展開力強化事業 ダブル・ディグリープログラム



山東大学(青島校区)



場所： 山東省青島市

学生：留学生は主に東欧やアフリカの学生が大半
日本人はいない

敷地面積：長大の10倍以上

環境：比較的過ごしやすく
冬は、 0°C 以下になる



生活環境



奨学金の支給:

参考: 1食(学食)約120円、 1食(学外)約400円

生活: 留学生同士の会話に英語は必須

中国人の学生は英語ができる人できない人との個人差が大きい
大学の外では、中国語で会話する必要がある。

寮: 修士課程と博士課程で住む寮が分けられている。

冷暖房が完備されておりエアコンも部屋にある。



授業



履修人数: 5人~40人

授業の曜日の変更は交渉次第で可能

評価方法: 試験、プレゼンテーション、レポート

一部、中国語で開講されている授業もある



中国概况 (英)

汉语(英)

硕士专业英语

高等环境化学

饮用水安全保障技术

大气气候和环境: 全球变化

废弃生物质回收与资源化利用

What Nitrogen Oxides can be present in the atmosphere?

N_2O (nitrous oxide or dinitrogen monoxide)

NO (nitric oxide or _____)

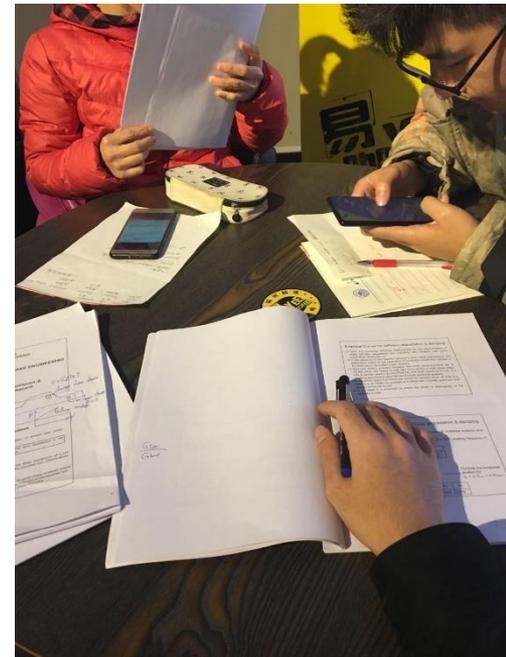


《講義内容》

- ・最初は英語が聞き取れず、まったくわからなかった
- ・時間が経つにつれて、講義内容が理解できるようになった

《中国人学生との交流》

- ・講義のほとんどが外国人学生を対象に行う講義
- ・ほとんどの講義が自分を含めて2人の学生のみ
- ・いくつかの講義は中国人学生と受講した



《指導状況》

- ・研究の開始時期が遅かった
- ・指導教員が不在の時期は他の先生に相談

《研究内容》

- ・研究内容、方針を決めるのに時間がかかった
- ・研究の指針や既往の研究を理解するのに時間を要した

9~11月

- ・研究方向の設定
- ・ジャーナルを読む

12~4月

- ・数値解析

5~8月

- ・室内実験

研究活動(青島)



指導教員: あらかじめ表やグラフ、実際に実験で使用した装置の写真を撮影し、円滑なコミュニケーションが取れるように工夫した

2ヶ月に1度のペースで自分の研究結果を発表する検討会がある

実験室の装置を使用する際には、先生の許可が必要な場合がある。



《就職活動》

- ・2月の時期に、約1カ月間、一時帰国をした
- ・SPI試験、一次面接、最終面接を行ったため、約2～3週間ほど時間がかかった

《済南から就職活動を行う場合》

- ・済南空港からは関西空港の便しかないため、就職活動は大阪周辺で行うと考えられる

留学を終えて

留学に行かせてもらえて本当に良かった。

自分の知らない世界を知ることができた。

英語を使って問題を解決できるようになった。

留学生同士の付き合い方を勉強できた。

中国人の友達がたくさんできた。

中国語も少しできるようになった。

海外に行く抵抗が全くなかった。

《改善点》

- ・渡航前の事前準備
- ・渡航直後における必要資金
- ・研究内容のすり合わせ
- ・修論の提出日、修正期間、最終提出日の明確化

《感想》

- ・大学院生活を充実させ、自分の中の知見を広げてくれる良い機会であった
- ・長崎大学にいただけでは絶対に得られない体験や知識を得ることができた
- ・今後の人生において、良い経験ができた